



神奈川大学生涯学習 エクステンション講座【2015年後期】

本講座は神奈川大学と「防災塾・だるま」が共同で企画し、提供するものです。

2015 年実践的防災まちづくりコーディネーター養成講座

《講義録1 限目》

記録：講座協力委員 中島光明

講座運営委員会 田中リーダー

《講座のメインテーマ》

防災の実践事例を学び、地域力で生き延びる

◆開催月日：2015年10月8日(木) 13:30~17:00 ◆開催場所：KU ポートスクエア



～ 講座をはじめるにあたって ～
防災塾だるま塾長 荏本孝久 氏

◆本日のテーマ◆ 災害の発生と復興のまちづくりを評価する

前半：基調講演（防災まちづくりの重要性など）

講師＝荏本孝久 氏（神奈川大学工学部教授）

後半：講座参加者の自己紹介

私のプロフィールと講座に参加して期待すること



《基調講演の内容》

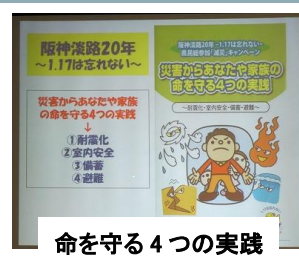
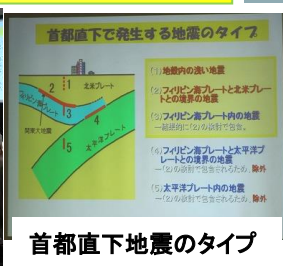
1. 地震の発生機構と近年の大地震
2. 首都圏直下地震と地震災害のイメージ
3. 神奈川県被害想定(2013 年度版)
4. 横浜市の地震被害想定
5. 近い将来発生が危惧される大地震と対応
6. 防災まちづくりの重要性
7. これからの防災・減災対策とまとめ

《まとめ》

★神奈川県は地震災害の危険性が高い地域

★地震被害想定は、地域特性が考慮されていて、地震災害の認識を高めるのに有効

★地域防災・減災活動を加速・推進することが必要



●「実践的防災まちづくりコーディネーター養成講座」は、「神奈川大学と防災塾だるま」の共同企画

●今回 10 回目の開催となり、延べ 330 名以上の人材を輩出、今回の受講者は 43 名

●自己紹介では、防災に関心のある皆さんの熱い思いが伝えられ、講座の成果が非常に楽しみ



進行：山田美智子さん



自己紹介の模様 A



自己紹介の模様 B



会場のみなとみらい地区